

日本マス・コミュニケーション学会

第 38 期第 4 回理事会 議事録

日時：2021年8月21日（土）10：00～12：30

場所：Zoomによるオンライン開催

出席者（23名）：理事＝飯田、井川、石田（佐）、伊藤（守）、烏谷、河崎、金平、税所、高木、田中、谷本、
辻、津田、土屋、難波、黄、本間、毛利、山腰、山田、渡邊 / 監事＝石田（あ） / 部

会長＝伊藤（昌）

欠席者（3名）：理事＝澤、丹羽 / 監事＝辻

事務局出席者（3名）：松井、大尾、菘

1. 報告事項

1. 一般会務報告

1) 事務局報告

- ・ 会計担当より、各委員会・部会の会計担当者と口座情報の集約の進捗について報告された。

2) 委員会報告

①企画委員会

- ・ 第1回企画委員会が開催され、秋季大会のあり方について審議を行い、2022年度春季大会についても議論したことが報告された。

②編集委員会

- ・ 第1回編集委員会が開催され、学会誌100号の投稿論文の査読の進捗状況、査読論文の再投稿に関する規約の改定の検討について報告された。

③国際委員会

- ・ 第1回国際委員会が開催され、37期からの引き継ぎと今後の活動方針、70周年シンポジウムの推進について議論が行われたことが報告された。

2. 審議事項

1. 第 38 期第 3 回理事会議事録（案）について（総務担当）

- ・ 議事録案について承認された。

2. 学会名称変更および規約改正に関する会員投票の結果について（総務担当）

- ・ 学会名称変更とそれにもなう規約改正に関する理事会提案が、正会員の 2 分の 1 以上の承認を得たことが報告され、その結果を理事会として承認した。これによって学会名称変更が正式に決定した。

3. 第 38 期各種委員会委員・部会幹事の決定について（総務担当）

- ・ 第 38 期各委員会委員・部会幹事の一覧について、一部訂正を経て承認された。
- ・ 理事会の承認を経て、各委員会委員・部会幹事の追加が可能であることが確認された。

4. 2021 年度秋季大会について（企画委員会）

- ・ 2021 年度秋季大会のプログラムについて、個人研究発表と共同発表、ワークショップ、ポスターセッションの申し込み状況、採否、スケジュールが報告された。
- ・ 同一報告者が参加するワークショップとポスターセッションの時間が重複していることが指摘され、該当するワークショップの時間を見直すこととなった。
- ・ 学会名称変更の会員告知の時間について確認された。
- ・ プログラムの詳細資料は 9 月 12 日までにメーリングリストにてメール審議を行い、その後ホームページにて公開することが確認された。

5. 70 周年記念シンポジウムの開催について（国際委員会）

- ・ 70 周年記念シンポジウムの検討状況について、形式に関しては使用言語、開催方式、通訳の利用、内容に関しては基調講演の趣旨、パネルの構成案、予算に関しては海外からの登壇ゲストへの謝礼について報告された。
- ・ 会長による基調講演が 15 分程度で行われることが確認された。
- ・ オンライン会議ツールの運営に関して、企画委員会と連携しながら、国際委員会が主導する体制をとることが確認された。

- ・ 70周年シンポジウムの特集記事を学会誌に掲載することが可能であること確認され、学会誌102号にシンポジウムの報告概要を掲載することが提案された。
- ・ シンポジウムの一般公開の検討に合わせ、マスメディアや近隣学会への告知を含めたプレスリリースを検討することが確認された。
- ・ プログラムの詳細は国際委員会で検討し、最終案について9月12日までにメーリングリストにてメール審議を行い、その後ホームページにて公開することが提案された。

6. 会員の入退会について

- ・ 会員の入退会について承認された。

7. その他

- ・ 学会大会のワークショップ記録について、ホームページへの掲載ではアーカイブとして安定しないという懸念を踏まえ、学会誌への掲載に戻したほうがよいのではないかという意見が出た。掲載の媒体や手順などを含めて、事務局を中心に今後検討していくこととなった。

以上